

ふるさと当別

発行：当別町教育委員会

“ふれあい かかわりあい”から“ふるさと当別”へ

教育委員会では、平成22年度の教育行政執行の基本姿勢を「心にふるさとを刻む教育」としました。町内の子どもたちや町民の皆様がそれぞれの活動を通して、この町で学んでよかった、この町に住んでよかったという気持ちを持ち、当別町をふるさととして心に深く刻んでいただきたいという願いを、この基本姿勢の言葉に込めました。

そのようなことから、この教育委員会だよりを通して、町の教育の様子を紹介し、ふるさと当別への思いをふくらませていただきたいという考えから、通信名を新たに“ふるさと当別”としました。皆様には、これからもいっそうのご愛読をお願いいたします。

当別町文化協会が石狩管内教育実践奨励表彰(社会教育部門)を受賞！！

北海道教育庁石狩教育局では、石狩管内教育の充実振興を図ることを目的として教育実践奨励表彰を実施しており、この度、昨年度の西当別小学校・西当別中学校に引き続き当別町文化協会が、優れた教育実践活動により社会教育の向上に大きく貢献した団体として表彰されました。

文化協会は昨年、創立40周年を迎え、長年にわたり町文化祭の開催・運営を担い、多くの方々が学んだ成果を発表する場を創出するとともに、芸術文化活動を通して町の活性化に努めてきました。特に、石狩管内の文化団体とのネットワークを活用し、町内で芸能や音楽の発表会などを積極的に開催する取組は大きな成果をあげています。

また、学んだ成果を生かし、学校の授業への協力や教育委員会事業における子どもたちへの指導は、次代を担う人づくりの視点からも高く評価されました。



当別総合型地域スポーツクラブを設立！！

3月22日(月・祝)に田西会館において、当別総合型地域スポーツクラブ設立総会が開催され、クラブの理念や組織編成、事業計画等を決定しました。

平成20年5月からの約2年間は、設立準備委員会として、様々なスポーツ教室やイベントを実施してきました。今年度の5月からは、これまでの経験を生かしつつ、「総合型地域スポーツクラブ」として本格的に各事業がスタートします。昨年度に好評をいただいた「チャレンジヨガ」に加えて、「気功教室」、「バランスボール教室」の定期教室、ウォーキングやドッジボールなどのイベントや大会、スポーツに関するフォーラムの他、子どもを対象としたスポーツ教室も企画しています。

現在、各事業のスタートに向けてクラブ会員を募集しています。会員申込や詳細については、クラブ事務局までお問い合わせください。また、「こんなスポーツイベントがあったら参加したい。」「私が講師になってこんな教室をしてみたい。」等のご意見、ご希望もお待ちしています。

当別総合型地域スポーツクラブは、スポーツにおける仲間づくりの場、誰もがスポーツに親しめる機会を提供し、地域コミュニティの一役を担い、地域の活性化を目指しています。みんなで創り、みんなで楽しむ町のコミュニティ「当別総合型地域スポーツクラブ」でスポーツする、サポートする、指導するなど、様々な形で参加しませんか。

当別総合型地域スポーツクラブ事務局(当別町総合体育館内)

TEL: 22-3833 FAX: 22-3832

E-mail: sports@town.tobetsu.hokkaido.jp

—当別町教育委員会ホームページもご覧ください！—

(<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/chomin/kyouiku/index.html>)

保護者・地域の声を学校教育に！！

現在、子どもや保護者、地域の方々から「信頼される学校」が求められています。

当別町の全小中学校も、保護者アンケート（外部アンケート）や、学校評議員（地域住民・有識者等）、学校関係者評価委員（保護者・地域住民・近隣学校職員等）などの意見や評価を幅広くいただいて、学校経営方針や重点等に反映させています。

例えば、ある小学校では「学校便りなどで学校の様子は分かるが、もっと工夫してほしい」という評価を受けて、「便りをもっと工夫したり、学校ホームページを活用したり更新に努める」という方針を立てています。また、ある中学校では「携帯電話の使い方や注意について、もっと教えてほしい」という要望を受けて、「いろいろな注意点のプリントを発行したり、懇談の場などでの情報提供を行ったりして、情報モラル教育を工夫する」という重点目標を立てています。

このように各学校は、保護者や地域の方々的心声を幅広く聞き、意見や要望・評価に耳を傾けて「信頼にこえる学校」を目指しています。

お父さんと一緒にカシャ！！

3月6日（土）に赤レンガ6号ふれあい倉庫において、家庭教育推進事業として、父親を対象とした子育て講座「父子（おや）de カメラマン！」を実施しました。この事業は、父親と子どもがコミュニケーションを図り、父親の家庭教育への参加の啓発を図ることを目的としています。

当日は、8組18名の父子が参加しました。初めに、当別写真同好会の中野さんと谷口さんがデジタルカメラによる撮影のワンポイントアドバイスをを行い、その後、テーマ「春」を街中へ探しに行きました。写真の撮影後は、カルチャーホールにて、プロジェクターを用いて参加者全員が自分の作品を発表し、当別写真同好会の中野さんから講評を受け、参加者全員の投票による「みんなで選んだ賞」他を表彰しました。

参加者の発表中には、お子さんが発表に詰まっていると、お父さんがすぐにフォローを行う場面も見られるなど、お父さんとお子さんの絆が深まりました。

今後も、父子のふれあいや絆が深まるような事業を開催していきます。



新着図書のご案内

学習交流センター

【一般書】

- ・平林 都の接遇道 [平林 都]
- ・陰陽師 天鼓の巻 [夢枕 獏]
- ・東京アクアリウム [小池真理子]

【児童書】

- ・竜のはなし [宮沢賢治]
- ・だじゃれ日本一周 [長谷川義史]
- ・チクチクさん [すまいるママ]

西当別コミセン図書室

【一般書】

- ・横道世之介 [吉田修一]
- ・神様のカルテ [夏川草介]
- ・ゆうとりあ [熊谷達也]

【児童書】

- ・床下の小人たち [メアリー・ノートン]
- ・おとうさんはだいくさん [平田昌広]
- ・ようちえんのいちにち [おか しゅうぞう]



4月23日～5月12日は、「子どもの読書週間」です。図書室では、「職員が選んだ推薦絵本・児童書の展示」「当別ゆかりの児童作家の本展示」を行いますので、ご来館をお待ちしています！

今年は国民読書年です！
たくさん本を読みましょ



—各小中学校ホームページもご覧ください！—